



4月18日(火)

新しい伯耆町議会議員が決まりました

4月18日に告示された伯耆町議会議員選挙で、14名の議員定数に対し、14名の立候補届け出があり、無投票で新しい伯耆町議会議員が決定しました。前職12名、新人2名、新たな組織構成で、第5期伯耆町議会体制がスタートしました。



(前列右側から)	
大森 英一	議員(三部)
幅田 千富美	議員(大倉)
幸本 元	副議長(久古)
篠原 天	議長(溝口)
細田 栄	議員(大殿)
渡部 勇	議員(大殿)
(後列右側から)	
森下 克彦	議員(吉長)
乾 裕	議員(上野)
一橋 信介	議員(父原)
長谷川 満	議員(大殿)
永井 欣也	議員(畠池)
杉本 大介	議員(吉長)
杉原 良仁	議員(谷川)
勝部 俊徳	議員(遠藤)

4月16日(日) 国内トップリーグ選手に感動 (第13回伯耆町バドミントン大会)

▲トップリーグ選手の動きに感動

▲懸命にシャトルを追いかけます



今 回で13回目となる伯耆町バドミントン大会を、4月16日、町民体育館で開催しました。

この大会は、町民の健康づくり、親睦を目的に、毎年この時期に行われています。

今年は、団体戦28チーム個人戦67人が出場し、参加者は試合を通じてたくさんの人と交流を深めました。

また、ゲストプレイヤーとして、バドミントンの国内トップリーグで活躍している山陰合同銀行バドミントン部が参加してエキシビションマッチが行われました。抽選で選ばれた参加者と選手が試合を行い、トップリーグ選手の放つシャトルを懸命に追いかける参加者の姿に、会場は大いに盛り上がりました。

4月16日(日)

4月19日(水) 正しい着用で万が一に備える (チャイルドシート着用啓発活動)

チ ャイルドシート着用率向上を図るために、4月19日ホツク伯耆店前で、伯耆町交通安全指導員、黒坂警察署らがチャイルドシート着用啓発活動を行いました。



啓発活動を行ったのは、伯耆町交通安全指導員、伯耆町交通安全保護者の会、鳥取県交通安全協会の日野川地区協会、黒坂警察署など約10名です。参加者は店頭に立ち、買い物客にチラシを手渡しながら、チャイルドシートの着用や正しい使用を呼びかけました。

6歳未満の児童は、チャイルドシートの使用が義務付けられています。警察庁と一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が平成28年10月に実施したチャイルドシート使用状況全国調査の結果によると、鳥取県の使用率は64・3%となっています。正しい着用で子どもの安全を守りましょう。



▲協定書を結んだ町長(右)とエーザイ株式会社地域連携中四国本部鳥取島根統括部長千代直人氏

4月30日(日) 100年の節目の年に (八郷小学校創立100周年記念式典)

八 郡小学校が創立100周年を迎え、記念式典が4月30日、八郷小学校で行われました。

八郷小学校は、大正7年5月1日に日吉尋常小学校と吉寿尋常高等小学校が統合し、現在の八郷小学校の位置に八郷尋常高等小学校が設立されてから今年で100周年を迎えます。

当日は、八郷石で作られた記念碑の除幕が行われた後、児童が風船を飛ばし創立100周年を祝いました。式典では、100周年記念事業実行委員長の上山善晃さんのあいさつや、実行委員長から記念碑の石を寄付された方に記念品の贈呈が行われたほか、八郷小学校児童による銭太鼓が披露されました。実行委員長の上山さんは「児童、先生、保護者や地域の皆さんに支えられ、100周年を迎えることができ大変うれしく思います。これからも地域とともに八郷小学校の歴史を刻んでいってほしい。」と話しました。



▲全校児童による銭太鼓を披露



▲100周年記念碑の除幕